

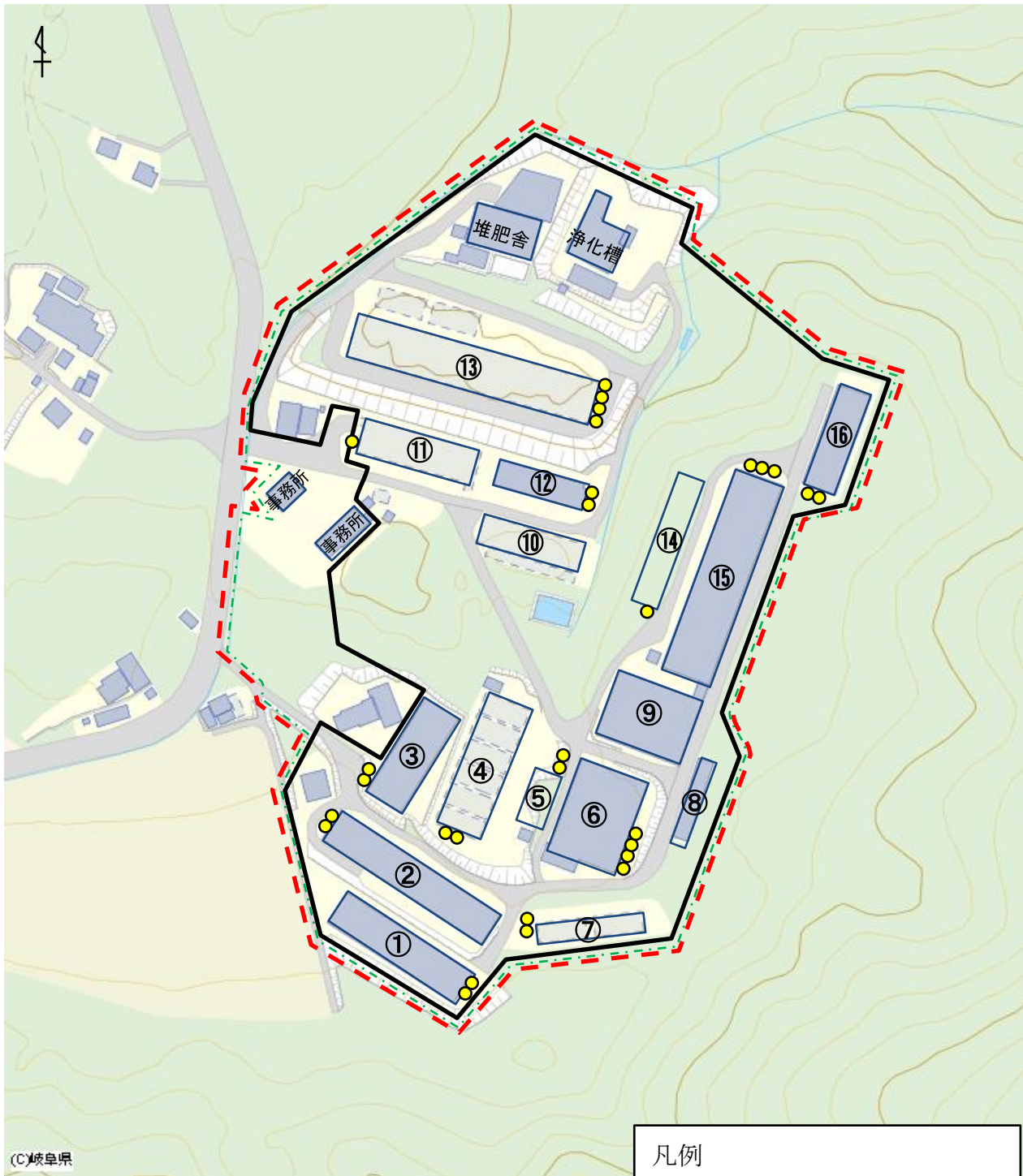
岐阜県家畜伝染病防疫対策本部 第38回本部員会議

日 時：令和元年9月22日（日）
11時30分～
場 所：県庁4階 特別会議室

I 防疫措置の対応について

II 今後の対応について

<配置図>



(C)岐阜県

凡例

- ①～⑯ 豚舎
- 飼料タンク
- 衛生管理区域
- - - ワイヤーメッシュ
- ⋯ 電気柵

2 これまでの経緯

3月 5日（火） 国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施

4月 3日（水） 国による改善状況の現地確認を実施

9月21日（土）

10：15 飼養者から東濃家畜保健衛生所へ、肥育豚が1頭死亡（①豚舎）したとの連絡あり

当該農家に移動自粛を要請

13：30～ 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査を実施
死亡豚の周辺豚（20頭）の体温測定（複数で40℃以上）
及び採血を実施

13：55～ 交差の恐れがあると畜場（2か所）の所在県へ事前連絡

16：10～ 血液検体20頭、解剖豚2頭※を中央家保へ移送

※1頭は死亡、1頭は生存で採血豚と重複

9月22日（日）

5：00 採血20頭、解剖2頭のPCR①検査結果

採血17頭、解剖2頭陽性

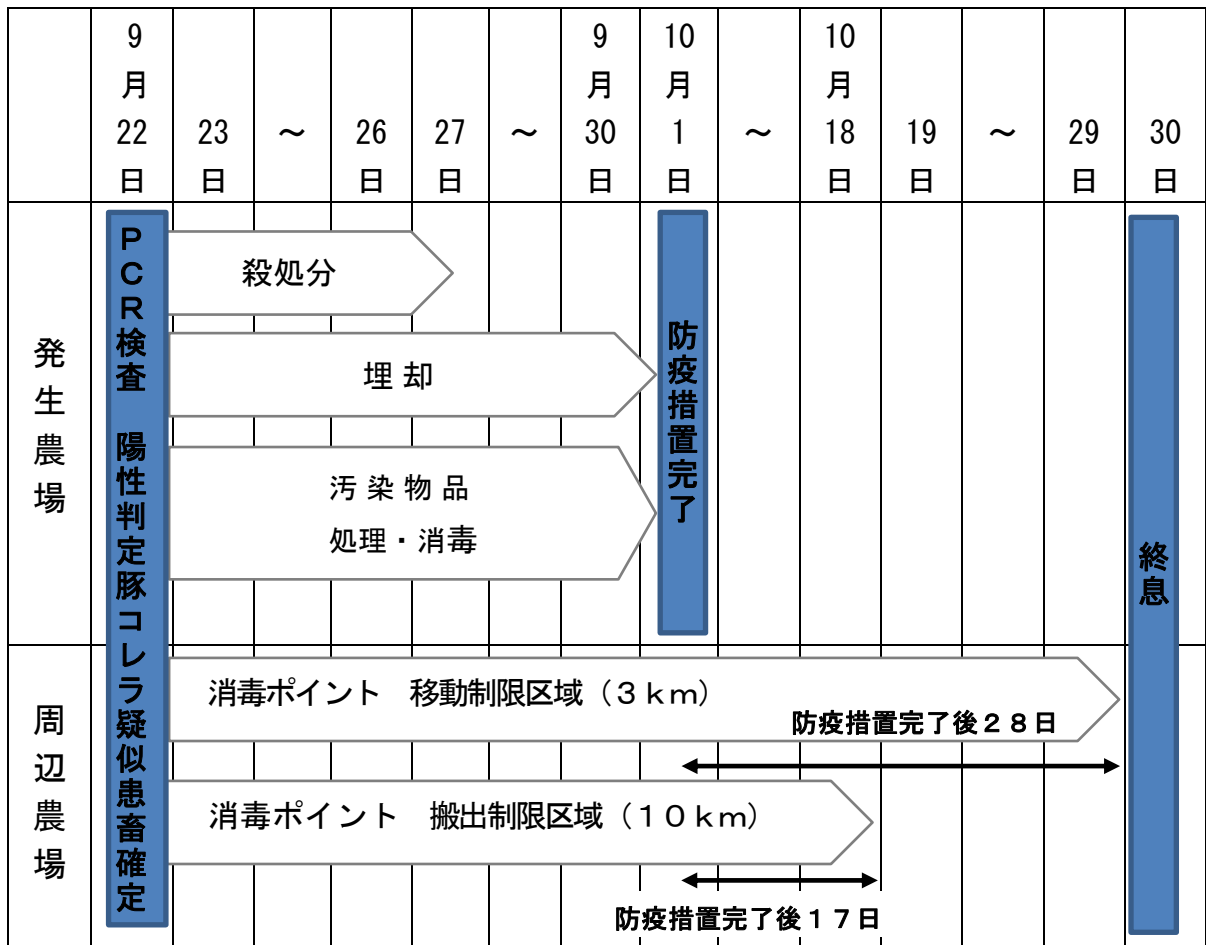
8：00 採血20頭、解剖2頭のPCR②検査結果

採血17頭、解剖2頭陽性

9：30 国との協議を経て、疑似患畜と決定

3 防疫措置について

(1) スケジュール



(2) 防疫体制 (予定)

	獣医	県職員	自衛隊	市町村職員	民間業者	合計
殺処分、農場消毒	358	2,208	665	-	-	3,231
埋却作業	-	773	-	-	360 [建設業協会]	1,133
消毒ポイント	-	144	-	72	-	216
集合場所等	-	1,081	-	-	35	1,116
合計	358	4,206	665	72	395	5,696

(3) 熱中症対策

○熱中症対策責任者の配置

- ・総務班長のほかに、熱中症対策責任者（管理職）を配置し、活動場所を巡回。

※少しでも気分が悪くなった場合や、体調の異変を感じた場合は、遠慮せず申し出ることを徹底。

○医療従事者を配置

- ・休憩所に24時間体制で医療従事者（医師又は看護師）を配置し熱中症等に対応。

○1日4交代制（1クール6時間）

- ・1クールは3班体制で実施
- ・概ね1時間に30分休憩

○熱中症指数計の暑さ指数（WBGT）が25℃（警戒）以上、又は気温が30℃（真夏日）以上となる場合は、作業を中止

○次の資機材を配備

- ・水分等（水、お茶、ゼリー、塩飴等）を各所に十分量配置
- ・スポットクーラー 12台（集合場所4台、休憩所4台、農場4台）
- ・ミストファン 4台（休憩所4台）
- ・冷凍冷蔵庫 3台（休憩所2台、集合場所1台）
- ・クールベスト 140着
- ・冷感スプレー 30本
- ・冷感汗拭きシート、冷却パット、瞬間冷却スプレーを配置

(4) 寒冷対策（夜間）

○風防及び暖房の配備

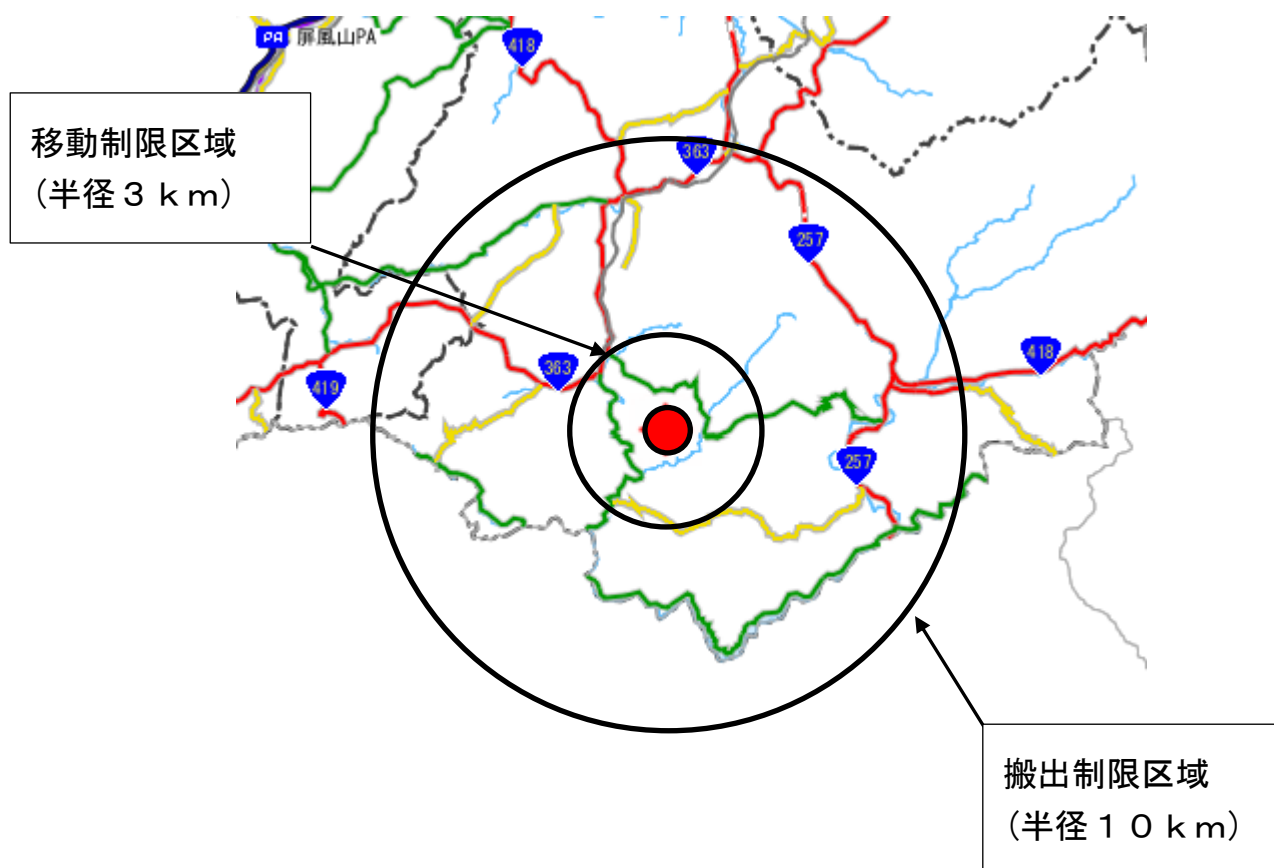
- ・仮設テントにブルーシートで風防を設置
- ・石油ストーブ 8台（集合場所4台、休憩所2台、農場2台）

(5) 大雨等への対策

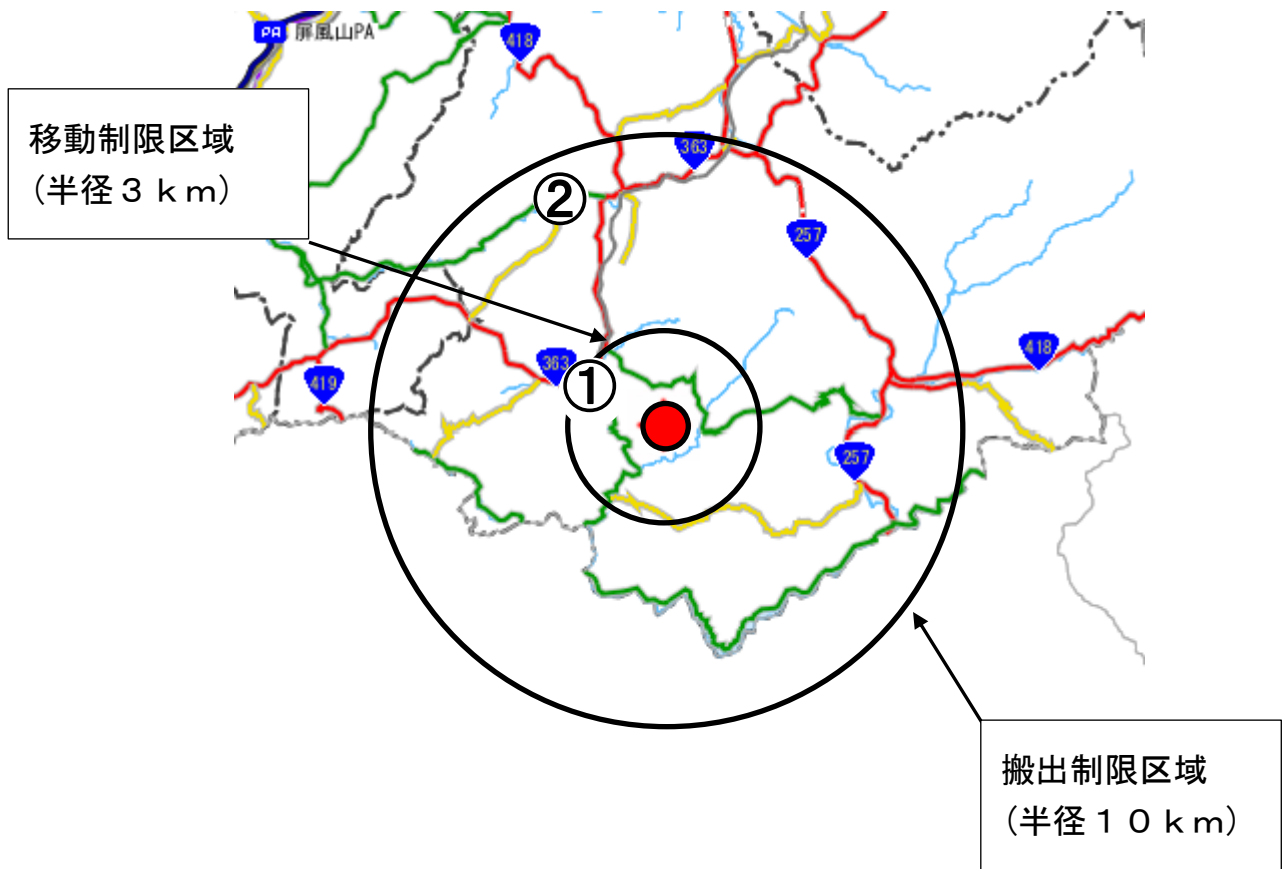
大雨特別警報、土砂災害警戒情報、暴風警報のいずれかが発表された場合は、直ちに防疫作業を中断し、集合場所に撤収

4 移動・搬出制限区域について

- | | |
|----------------------------------|----|
| (1) 移動制限区域 (発生農場から半径 3 k m 圏内) | なし |
| (2) 搬出制限区域 (発生農場から半径 1 0 k m 圏内) | なし |



5 消毒ポイントについて



	路線	場所	備考
①	国道 3 6 3 号	恵那市役所明智振興事務所	新規
②	県道 3 3 号	恵那市役所山岡振興事務所	新規

II 今後の対応について

1 移動制限区域、搬出制限区域内の農場の制限について

(1) 移動制限区域内農場の制限

移動制限区域：なし

(2) 搬出制限区域内農場の制限

搬出制限区域：なし

2 発生農場と交差の恐れがある農場への対応について

・ 県内 1 農場

この 1 農場への対応は以下のとおり

- ・ 1 日 2 回の報告徴求
- ・ 豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針及び「監視対象農家検査プログラム（国）」を確認し、国と協議が整ったうえで、出荷を再開

3 発生農場と交差の恐れがあると畜場への対応について

・ 県内該当なし